

2019年度 南風臨床カンファレンス

～ 肝臓がん 早期発見プロジェクト～

謹啓 時下、先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

当院では、地域の先生方との共同の研修の場として南風臨床カンファレンスを開催しております。

今回は、当院の肝臓内科、糖尿病・内分泌内科にて取り組んでおります「肝臓がん早期発見プロジェクト」をテーマとしたカンファレンスとなっております。当院、肝臓内科、糖尿病・内分泌内科医師より肝臓がんと糖尿病との関連性など、当院での取り組みを含め講演させていただきます。

ご多忙中とは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

日時：2019年9月19日（木） 19:00～20:30

場所：東急REIホテル / 鹿児島市中央町5番地1

19:00～19:10

『肝臓がん早期発見プロジェクトにあたって』

南風病院 副院長兼肝臓内科主任部長 小森園 康二

座長：南風病院 副院長兼肝臓内科主任部長

小森園 康二

【講演1】(19:15～19:40)

南風病院 肝臓内科 部長 柴藤俊彦

「当院における糖尿病を背景に発生した

肝細胞癌の検討」

【講演2】(19:45～20:25)

南風病院 糖尿病・内分泌内科 主任部長 中崎 満浩

「糖尿病治療薬のNASH/NAFLPへの効果」

**「肝臓」チェック！
していますか？**

肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ、病気の初期症状がほとんどなく、進行してから初めて症状が出現し、病気の早期発見がしにくい臓器といわれています。

近年、脂肪肝など肝臓病の原因として糖尿病や肥満などの生活習慣病の増加があげられています。また、糖尿病の方は合併症として肝臓病になるリスクが高いたとも言われています。

実際に糖尿病患者の死因のトップは、悪性新生物（がん）で、肝臓がんの発生リスクは、非糖尿病患者に比べ、糖尿病患者は、**約2倍**という研究結果も出ています。

今回、南風病院 肝臓内科では、糖尿病・内分泌内科と共同で**2型糖尿病の患者さまを対象に「糖尿病治療薬を服用し脂肪肝や肝臓がんの早期発見を目的としたプロジェクト**を始めました。

検査方法は、半年間のうちに腹部エコー（肝臓エコー）を受けていない方にかかりつけ医か、南風病院で積極的にエコーを受けてもらい、異常が見たら肝臓内科にて精密検査を受けていただくこととなります。

まずは、お気軽にお問い合わせください。

安心のために**早期発見・早期治療**が肝心です。
肝臓内科の受診、検査のご予約、ご相談はこちらまでお気軽にお問い合わせ下さい。

予約・問い合わせ先 TEL 099-805-2259

南風病院
公益社団法人鹿児島共済会 南風病院 TEL 099-218-9111 FAX 099-218-1571

※ カンファレンス終了後に情報交換会を準備いたしております。当院、肝臓内科、糖尿病・内分泌内科の常勤医師も参加いたします。ぜひご参加ください。

申込方法：お手数ですが別紙にて9/14（土）迄にFAXでお申込み下さい。

主催 公益社団法人鹿児島共済会 南風病院

担当 医療連携・相談支援室/荒川・田代

(TEL.099-805-2732)

